

今月の注目情報

千塚産業団地の整備と分譲状況をお知らせします

平成9年から二十年の歳月をかけて進めてきました千塚産業団地は、地元地権者をはじめ関係機関の皆さんの協力をいただき、平成29年10月14日に竣工しました。これまでの整備の経過と、現在の分譲状況をお知らせします。

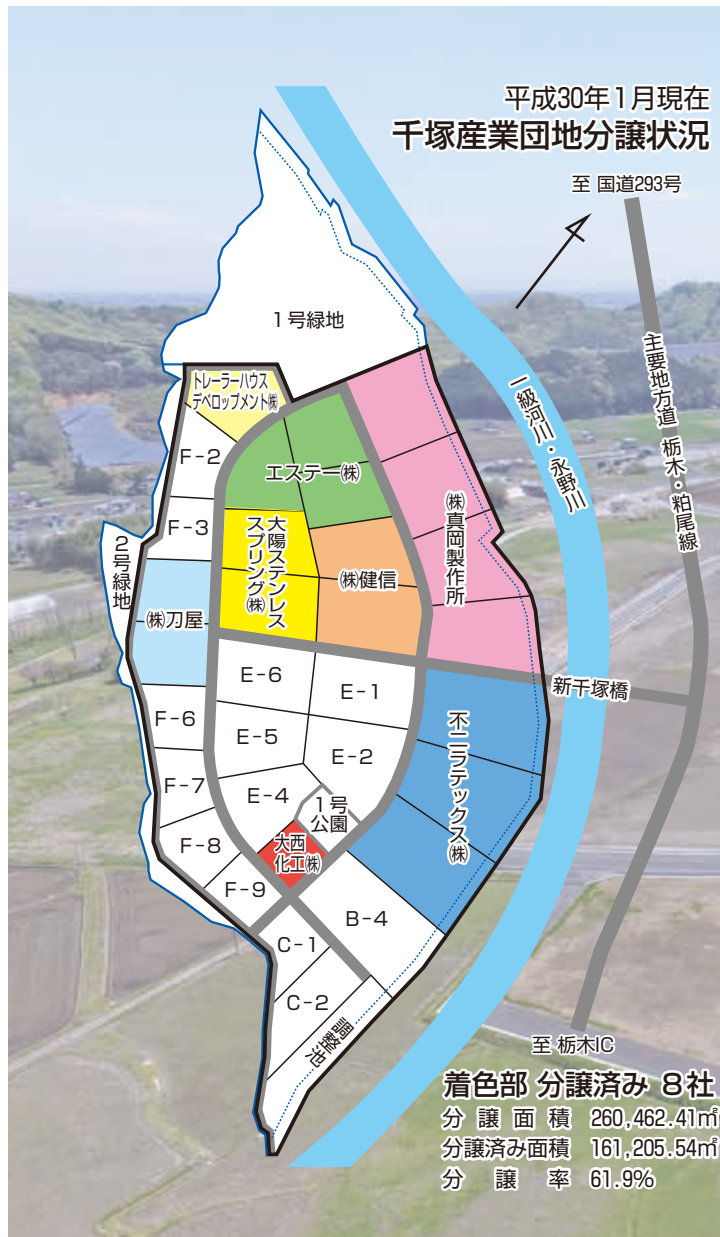
- ◎沿革 平成9年11月 千塚町上川原開発推進協議会設立
平成26年11月 土地区画整理事業認可
平成27年7月 工事着手
- 平成28年11月 予約分譲開始
平成29年7月 本格分譲開始
平成29年10月 千塚産業団地、及び新千塚橋竣工
- ◎事業費 産業団地整備事業費 約25億3,500万円
道路・橋りょう等施設整備事業費 約6億8,800万円
総事業費 約32億2,300万円
- ◎分譲収入(見込み額) 約37億4,900万円
- ◎事業の効果(8社分) 雇用の創出 536人 市税収入増額 年間約1億9千万円
- ◎分譲の状況 契約企業数 8社 分譲率 61.9% ※詳細は下表のとおり

契約締結企業

(平成30年1月現在)

No.	企業名	業種	本社所在地
1	(株) 真岡製作所	自動車部品製造	栃木県真岡市
2	不二ラテックス(株)	ゴム製品製造	東京都千代田区
3	エスティー(株)	日用品製造	東京都新宿区
4	(株) 健信	食品製造	北海道恵庭市
5	大陽ステンレススプリング(株)	自動車部品製造	東京都練馬区
6	大西化工(株)	自動車・家電部品製造	大阪府中央区
7	トレーラーハウスデベロップメント(株)	自動車車体製造	東京都中央区
8	(株) 刀屋	一般貨物運送	栃木市惣社町

問合先 産業基盤整備課 ☎(21)2376



市長通信

栃木市の観光とおもてなし

市民の皆さん、こんにちは。

凍てつくような寒さが続いた今年の冬もようやく暖みはじめ、少しずつ春の気配が感じられるこの頃となってまいりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

もうすぐ本格的な春。暖かい気候に誘われ、多くの観光客が本市を訪れることと思います。今回は、本市の観光とおもてなしについてお話をしたいと思います。

江戸の風情を残す情緒あふれる町並みや、渡良瀬遊水地をはじめとする豊かな自然など、本市は魅力的な観光資源を多く有しています。近年は、テレビや雑誌などでも、本市が取り上げられる機会が増え、本市の観光都市としてのイメージが、全国に少しずつ定着しつつあると思います。

そのような中、さらに多くの観光客に本市を訪れていただくきっかけとして期待されるのが、今月号の特集でもご紹介をしております『『本物の出会い 栃木』デスティネーションキャンペーン』(DC)です。JRグループ6社と地域との協働で、昔から全国各地に多くの観光客を集めてきたこの大型観光キャンペーンにより、この春は、例年以上に多くの方が本市を訪れることが予想されます。

DCそのものは6月に終了しますが、この機会に、より多くの皆さんに本市の魅力をPRしていくため、様々な取り組みを行っています。

その中でも、旅の醍醐味でもある「食」の面で取り組んでいるのが「とちぎ江戸料理」です。これは「小江戸とちぎ」に

おいて、味覚でも江戸を味わってもらうために、市内飲食店の協力のもと推進しているものです。このプロジェクトも3年目に入り、観光専門誌などでの紹介や、広報紙「めつけ」の発行、市の文化財である横山郷土館でのランチの提供など、観光の新定番としてPRを行っております。

また、今年は2年に1度の本市最大のお祭り「とちぎ秋まつり」が、11月9日～11日の3日間行われます。今回は、市内に現存する最も古い江戸型人形山車「静御前」も約30年ぶりに修繕され、9台の山車と1対の獅子頭が、来場した皆さんをお迎えします。祭りで巡行する山車などを常設展示する「とちぎ山車会館」も、この3月にリニューアルオープンして、とちぎ秋まつりの魅力をよりわかりやすく伝えます。

さらに、観光客を迎えるためのソフト面では、昨年と今年の2回にわたり「観光魅力アップ勉強会」を開催しました。市内よりのべ350人もの皆さんが参加し、「観光によるまちづくり」と「おもてなしのこころの醸成」について学びました。この勉強会を機に、市内の観光関連団体やボランティアの皆さんとも引き続き協力し、「栃木市のおもてなし」に磨きをかけていきたいと思います。

本市を訪れる観光客の皆さんに「栃木市に来てよかった」「また栃木市に行きたい」と思ってもらうためには、地域が一体となっておもてなしに取り組むことも重要です。まずは、栃木市を訪れる多くのお客様を、ぜひ笑顔で出迎えていただければと思います。皆さんのおもてなしで、「栃木市ファン」を増やしていきましょう。

栃木市長 鈴木俊美

市役所の組織を変更します

平成30年4月1日から、左の組織図のとおり市の組織を変更します。主な変更内容は、次のとおりです。

◎上下水道局の設置

- ・上下水道部門を現在の建設水道部から新設の上下水道局に移管し、水道業務課と下水道業務課を再編した企業経営課、水道建設課及び下水道建設課を設置します。
- ・企業経営課には経営係、経理係及び料金係を設置します。
- ・下水道建設課には雨水事業を担当する雨水係を新設するほか、下水道業務課にある排水設備や浄化槽を担当する下水道普及係の名称を排水設備係に変更して移管します。

◎係の新設

- ・渡良瀬遊水地のビジターセンターの機能を有する渡良瀬遊水地ハートランド城の設置にあわせ、遊水地課にハートランド城係を新設します。
- ・保育課のいりふね保育園係とそのべ保育園係を廃止して、くらのまち保育園係を新設します。

◎係の名称等の変更

- ・障がい福祉課の相談支援係を、障がい児者相談支援セン

ター係に変更します。

- ・市民税課の市民税第1係と第2係を、法人市民税と特別徴収を担当する法人係と、普通徴収を担当する個人係に変更します。
- ・公園緑地課の公園緑地維持第1係と第2係を、総合運動公園維持係と地域公園維持係に変更します。
- ・市街地整備課の市街地整備第1係と第2係を、区画整理計画係と区画整理事業係に変更します。
- ・建築課の建築営繕第1係と第2係を、建築維持係と建築整備係に変更します。

問合先 総務課 ☎(21)2342

■下水道関係窓口の変更

市の組織の変更に伴い、下水道使用料、農業集落排水施設使用料、受益者負担金関係の窓口が、4月1日から企業経営課料金係に変更となります。

問合先 下水道業務課(3月31日まで) ☎(21)2419

企業経営課(4月1日から)

(水道庁舎内・蘭部町3丁目13番24号)

☎(25)2100